

9月2日 鳥島近海の地震

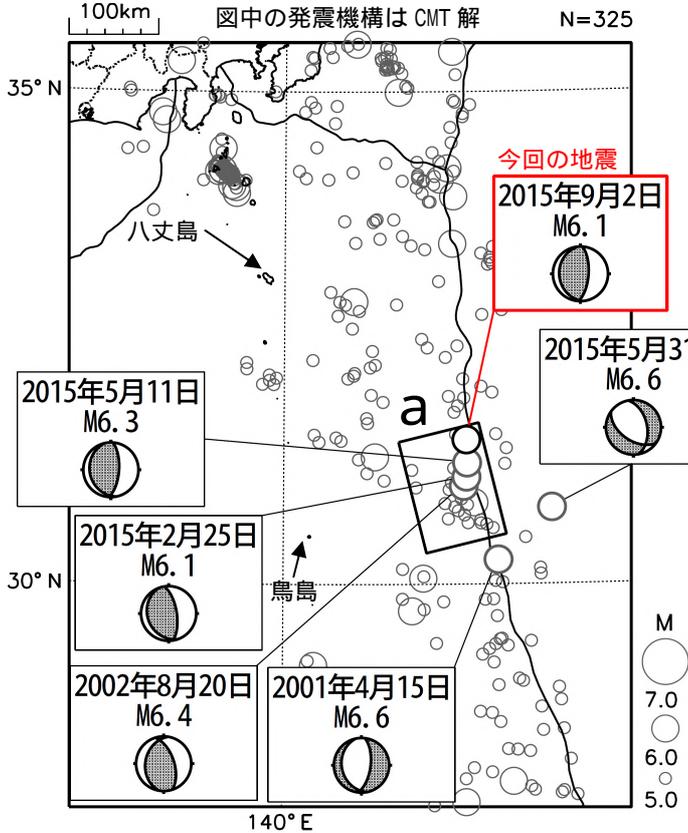
震央分布図

(1997年10月1日~2015年9月2日、
深さ0~100km、M 5.0)

2015年9月の地震を濃く表示

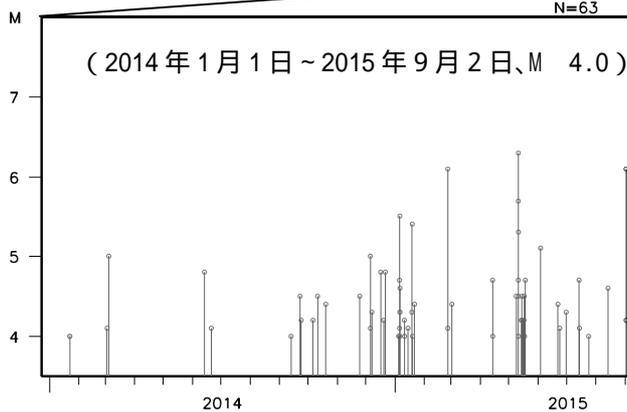
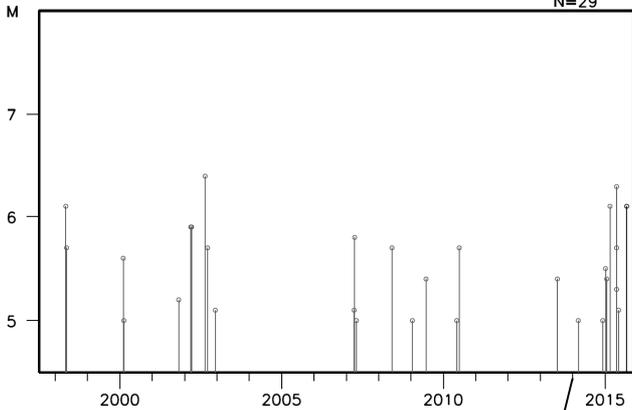
図中の発震機構はCMT解

N=325



領域 a 内の M - T 図

N=29



2015年9月2日00時25分に鳥島近海でM6.1の地震(震度1以上を観測した地点はなし)が発生した。発震機構(CMT解)は、東西方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

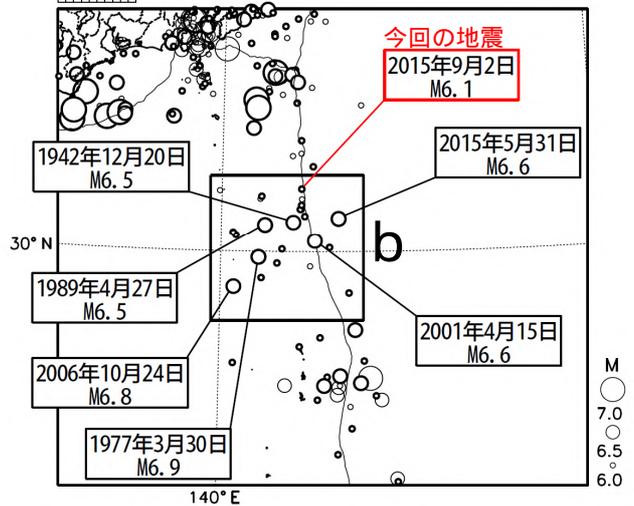
1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近(領域a)では、M6.0以上の地震が5回(今回の地震含む)発生している。2014年12月頃から地震活動がやや活発になっており、2015年2月25日にはM6.1の地震、5月11日にはM6.3の地震が発生した。

1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域b)では、M6.0以上の地震が時々発生しているが、被害を伴う地震は発生していない。1977年3月30日にはM6.9の地震が発生している。また、2006年10月24日の地震(M6.8、最大震度2)では三宅島で16cmの津波を観測した。

震央分布図

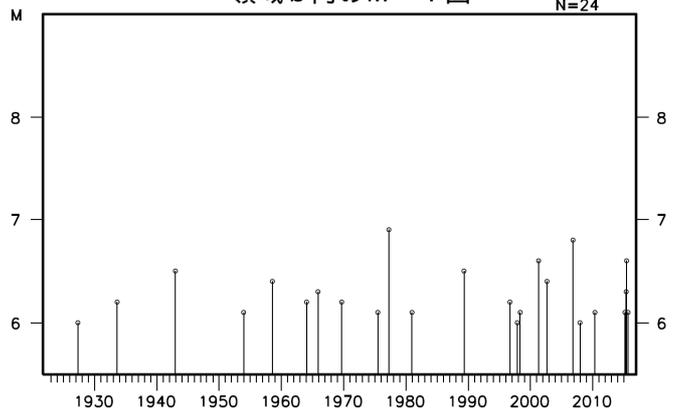
(1923年1月1日~2015年9月2日、
深さ0~100km、M 6.0)

N=167



領域 b 内の M - T 図

N=24

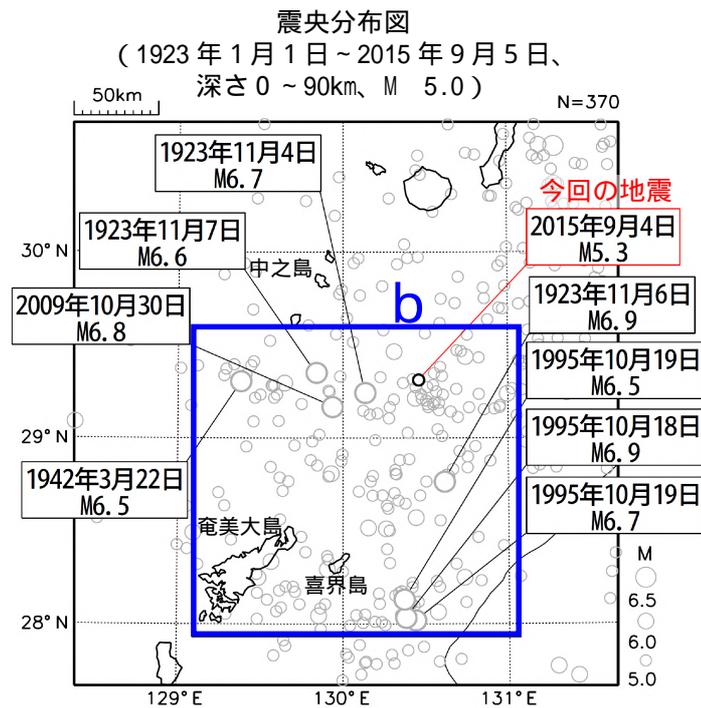
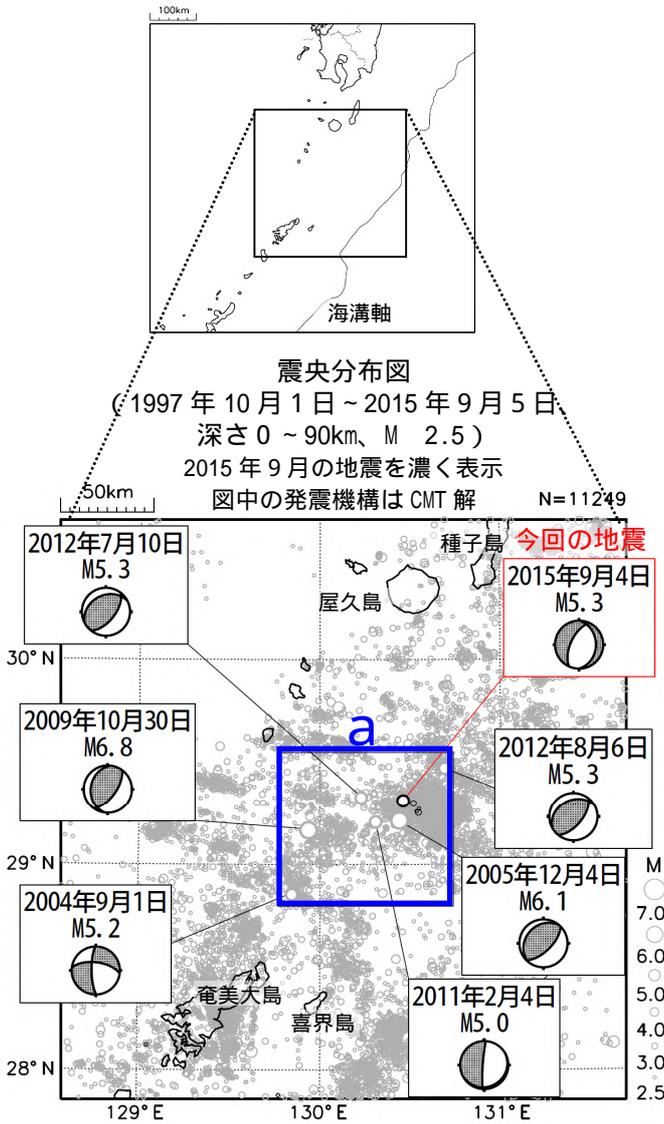


9月4日 奄美大島北東沖の地震

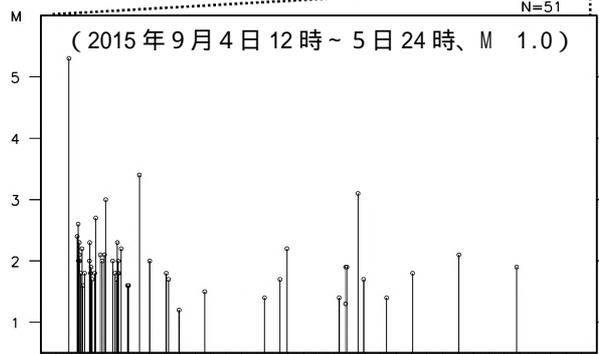
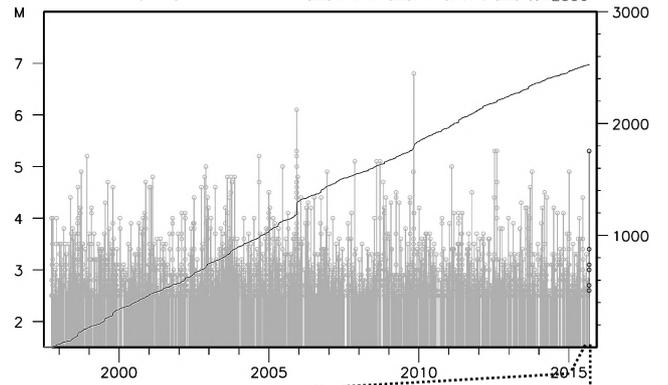
2015年9月4日13時49分に奄美大島北東沖でM5.3の地震(最大震度3)が発生した。この地震の発震機構(CMT解)は、西北西-東南東方向に張力軸を持つ正断層型である。

1997年10月以降の地震活動を見ると、今回の地震の震央付近(領域a)では、M5.0以上の地震が度々発生している。2009年10月30日のM6.8の地震(最大震度4)では、枕崎で18cmの津波を観測するなど、鹿児島県と沖縄県で津波を観測した。

1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域b)では、M6.0以上の地震が度々発生している。1923年には今回の地震の近傍で、また1995年には喜界島の南東沖で、それぞれM6.0以上の地震が数日間に連続して発生している。1995年10月18日のM6.9の地震(最大震度5)では、中之島で43cmなどの津波を観測した。



領域a内のM-T図及び回数積算図 N=2530



領域b内のM-T図 N=188

